

おかげさまで50周年



令和3年度 山形県立博物館 特別展

1971

- 山形はここに誕生物語 -

令和3年

6月5日(土)～

8月29日(日)

山形県立博物館誕生の秘密を大公開! /

山形県立博物館

〒990-0826 山形県山形市霞城町1番8号
Tel 023-645-1111 Fax 023-645-1112
URL <http://www.yamagata-museum.jp/>

開館時間 / 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

休館日 / 月曜日 ※ただし8月9日(月)は開館、翌10日は休館

入館料 / 大人300円(20名以上の団体150円)

学生150円(20名以上の団体 70円)

※高校生以下は無料。障がい者とその付添いの方は無料。
「学生」には専門学生等を含む。



主催: 山形県立博物館

協力: 株式会社ナガオカ 株式会社山下設計 旧米沢高等工業学校本館記念館 公益財団法人やまがた森林と緑の推進機構
酒田市立光丘文庫 フロラ山形 山形県立東桜学館高等学校 山形県立東桜学館高等学校同窓会・桜友同窓会(楯岡高等学校)
山形市野草園 山形新聞社 山形大学理学部 山形放送株式会社 米沢市田沢コミュニティセンター 個人ほか

1971-やまはに誕生物語-

1971年(昭和46)に山形県立博物館が開館し、今年、2021年で50周年を迎えます。この間、山形県に関連する資料を多岐にわたり収集・展示するとともに、地域の自然や歴史・文化について学ぶ場を提供し、1978年(昭和53)のヤマガタダイカイギュウ化石発掘、2012年(平成24)の西ノ前遺跡出土土偶の国宝指定などは県民にとって大きなトピックスとなりました。

本展示会では、開館した当時をしのぶ資料や博物館建設時の設計図、映像、初代館長「結城嘉美」の業績等を紹介し、山形県の宝を後世に伝える施設として博物館が誕生した瞬間にせまります。

Back to 1971

1960～1970年代の様々な電化製品や生活用品を展示し、当時の出来事を併せて紹介することで、博物館設立の時代を振り返ります。

公衆電話
(旧米沢高等工業学校本館記念館 蔵)



資料で振り返り、博物館の50年

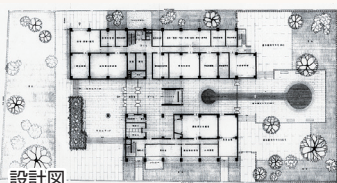
開館から50年の歩みを、写真や収蔵資料で振り返ります。ヤマガタダイカイギュウ化石の実物展示や今まで開催された展示会関連資料の一部を展示します。



ヤマガタダイカイギュウ頭骨化石

博物館誕生

山形県立博物館を設計した「山下寿郎設計事務所仙台支店(現株式会社山下設計東北支社)」の創設者山下寿郎は山形県出身です。当時の設計図から博物館設立に込められた想いを読み解き、開館当時の貴重なニュース映像などを通して、博物館誕生の瞬間にせまります。



設計図

初代館長 結城嘉美

開館した山形県立博物館で初代館長として尽力した結城嘉美の業績を紹介します。

県立楯岡高等学校(現東桜学園高等学校)校長時代の資料、自身が作製した植物標本、結城が晩年研究を熱望した両羽植物図譜(県指定文化財・酒田市光丘文庫 蔵)などを展示します。



ユウキシダレ標本

記念イベント

自然観察イベント

山形県立博物館管理の「琵琶沼」周辺を含む自然学習活動

①6月19日(土) 午前9時30分～12時30分 (5月19日(火)より受付)

「大人の遠足 夏山歩」参加者15名

※協力:公益財団法人やまがた森林と緑の推進機構

②6月26日(土) 午前9時～午後3時 (6月8日(火)より受付)

「自然学習会」県民の森会場

記念講演会 (本館講堂)

定員25名程度

7月31日(土) 午後1時30分～3時 (7月13日(火)より受付)

講師:山形大学 理学部教授 横山 潤 氏

演題:「植物の分類 今昔物語 ～リンネからAPG」

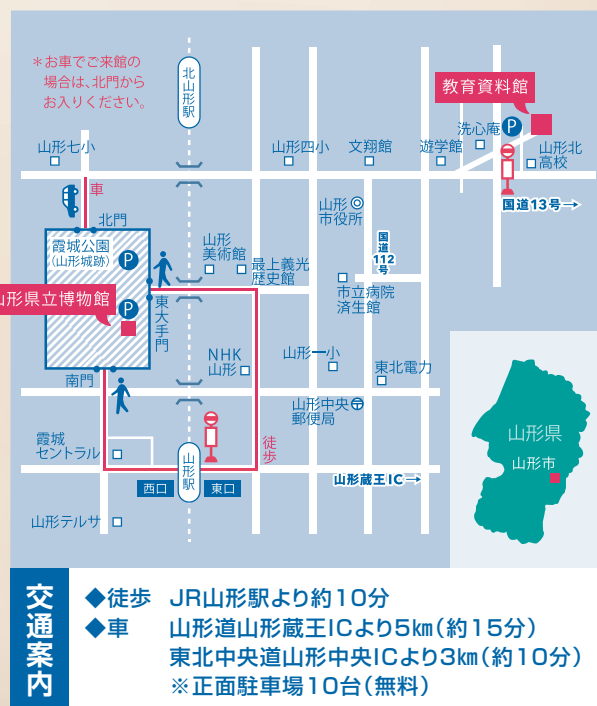
展示解説会 (第3展示室)

①6月5日(土) (5月18日(火)より受付)

②7月3日(土) (6月15日(火)より受付)

③8月7日(土) (7月20日(火)より受付)

いずれも午後1時30分から2時(30分程度)



交通案内

- ◆徒歩 JR山形駅より約10分
- ◆車 山形道山形蔵王ICより5km(約15分)
東北中央道山形中央ICより3km(約10分)
※正面駐車場10台(無料)

すべての「記念イベント」「記念講演会」「展示解説会」は事前申込み制となります。詳しくは当館ホームページをご確認ください。※申込みはホームページからのみ。